

第8回丸亀城石垣崩落対策本部会議録

- 1 開催日時 平成31年3月19日（火）午前10時50分～午前11時30分
- 2 開催場所 本館3階「特別会議室」
- 3 報 告
教育部から報告（教育部総務課長）
 - ① 丸亀城石垣修復に向けて、ニッカリ青江公開プレミアムウィークを6月1日～9日まで資料館2階で行う。
 - ② 香川県からの支援について
 - 人的支援について・・・平成31年1月から県教育委員会事務局生涯学習・文化財グループに「丸亀城跡石垣復旧担当」を設置。
 - 財政的支援について・・・県予算の範囲内で補助事業の再開（上限1000万、補助率1/10）。
 - ③ がんばれ！丸亀城カンバჯ販売について
3月20日から丸亀城内おみやげショップにて1個300円で販売する。
- 4 議 事
 - ① 丸亀城石垣崩落対策の工事の進捗状況について
 - 応急対策工事について・・・現在、三の丸斜面安定等工事、表面排水処理工事、石垣撤去工事を行っている。契約工期は3月末であるが、5月末まで延長する予定。
 - 2週間工程表について・・・2週間ぐらいの間隔で、工程表をメール配信する予定。本格的な工事になると、1か月ぐらいの工程表になると思う。
 - 動画配信について・・・丸亀高校の屋上にライブカメラを設置してはどうか。
 - 動画までは必要ないのではないか。
 - 記録として保存する必要があるのではないか。
 - 活用方法を再度検討する。
 - ② 丸亀城石垣崩落対策本部PRコーナー（お城まつり）

5月3日10時～18時、4日10時～16時に市民ひろば芝生ゾーンでブースを設置して、石垣修復に関するPRを行う。内容は、パネル展示、石垣展示、学芸員による石垣講座、「丸亀城石垣チョコ積み選手権」予選会。
 - ③ 寄附者へのお礼について
 - 感謝状等の贈呈基準について
 - ・お城への寄附に特化した扱いとして、10万円以上の寄附者に感謝状を贈呈する。

・募金箱の募金を除く全ての寄附者（個人・法人・団体問わず）にお礼状も兼ねた「丸亀城石垣復興城主証」を贈呈する。（丸亀城天守の入場料無料の特典付（復興するまで））

・ふるさと納税で1万円以上の市外の寄附者に贈呈していた「丸亀城主証」は取りやめ、平成31年度からは「丸亀城石垣復興城主証」に統一する。

○今後の予定

・株式会社トリドールホールディングスの全国店舗への募金箱設置（4月1日から544店舗+本社・東京本部）

・郵便局の寄附口座への振込手数料が無料となる専用用紙は今週末に完成予定。来週早々には、ホームページで周知する。

○丸亀城石垣崩落にかかる寄附金・募金の状況

96,323,991円（3月15日現在）

④ 保存活用分科会から

○丸亀城応援募金箱の貸出について

現在、39団体に募金箱を貸出し、4団体に募金付商品販売の協力をいただいている。

5 出席状況

(1) 本部構成者（第3条）

職	氏名	出欠
市長	梶 正 治	○
副市長	徳 田 善 紀	○
教育長	金 丸 眞 明	○
モーターボート 競走事業管理者	大 林 諭	○
市長公室長	山 田 理 恵 子	○
総務部長	横 田 拓 也	○
健康福祉部長	窪 田 純 子	○
こども未来部長	石 井 克 範	○
生活環境部長	大喜多 章 親	○
都市整備部長	谷 口 信 夫	○
産業文化部長	矢 野 浩 三	○
ボートレース 事業局次長	福 本 泰 幸	×
教育部長	川 田 良 文	○
消防長	新 井 正 利	○
議会事務局長	佐 藤 守	○

(2) 関係職員

市長公室職員課長	井 上 孝 敏
総務部財務課長	栗 山 佳 子
市長公室広聴広報課長	七 座 武 史
産業文化部産業観光課副課長	平 尾 聖
都市整備部建設課道路維持担当長	上 甲 育 司

(3) 事務局

市長公室秘書政策課長	山 地 幸 夫
市長公室秘書政策課副課長	窪 田 徹 也
市長公室秘書政策課政策推進担当長	野 本 政 宏
市長公室秘書政策課主査	宇 野 大志郎
教育部総務課長	岸 上 直 美
教育部総務課副課長	満 尾 隆 弘